

# 里美岳苑韓国済州島世界自然遺産を巡るツアー

里美岳苑 広報担当：S, T 生

本年は山岳同好会里美岳苑を設立してから15周年を迎える。これを記念して海外ツアー「韓国済州島世界自然遺産を巡るツアー」を催行した。等岳苑は今まで海外ツアーはヒマラヤ、スイスアルプス、カナディアンロッキー、アラスカ、中国四姑娘山麓やアメリカヨセミテ等の海外トレッキングを行ってきた。岳苑メンバーの平均年齢も約72歳と高齢化しており従来のような形の遠征では体力的に困難と予測し、近場で手頃なトレッキングを行う目的で、今回は韓国最高峰でユネスコの世界自然遺産に登録されている済州(Jeju)島の漢拏山(ハルラさん、韓国語：한라산、標高：1950m)トレッキングをメインにした4日間の世界自然遺産を巡る旅を実施した。

実施時期については漢拏山周辺に咲くゲンカイツツジやオンツツジの花が咲き乱れるこの時期を選んだ。好天に恵まれ、溶岩ドームの山頂直下の笹腹一面に咲き誇るツツジの花を愛でながらトレッキングを楽しむことができた。またハルラ山以外のオルトレッキングも好天な中で行うことができた。

尚本ツアー実施にあたっては昨年(2015年)同時期に当岳苑メンバー4名で島内の下見を行い今回のツアーの具体的な計画を日本のツアー会社と連携して行った。

## 記

(1)開催期日 2016年5月30日(月)～6月2日(木) 3泊4日

(2)参加人数 27名(男性：17名 女性：10名) 滞在ホテル：済州市 ホテル スカイパーク済州





### (3) 日程とスケジュール

1日目 5月30日(月) 天候晴れ

日立市・ひたちなか市→(バス)→成田空港 成田空港 大韓航空 9:45 発⇒済州島済州空港着 12:25 着  
済州市内観光(観光バス移動) 三姓穴→民族自然史博物館→済州牧官衛→龍頭岩見学⇒夕食→ホテルへ



民俗自然史博物館に向かう一行



民族自然史博物館門前に展示されている溶岩



済州牧官衛にて  
朝鮮時代済州地方の統治の中心地であった。星主庁など主要官衛施設があった所、日本の県知事公舎のような所とガイドは話している



牧官衛内を見学する一行

三姓穴のある三聖門(焼香所)



三姓穴(サムソンヒョル)

三神人がここで生まれ、狩猟生活を行っていたが、五穀の種と家畜を持ってきた碧浪国の三人の姫を迎え入れてから農耕生活が始まり、耽羅王国へ発展したと伝えられている。



済州島の守り神

トルハルパン





2日目 5月31日(火) 漢拏山(ハルラ山) 登山 天候:晴

今回ツアーのメインイベント 韓国最高峰の漢拏山(ハルラ山) 登山を行った。霊室(ヨンシル)コース登山口よりウィッセオルム休憩所(標高:1750m)まで上り、ハルラさんの頂を臨みながら昼食休憩を摂った後後御里牧(オリモク)コースを登山口まで下った。山頂付近笹原に今が盛りと咲くゲンカイツツジの花は素晴らしく感動そのものであった。(現地山岳ガイド1名が案内)

(ヨンシルコース:距離 3.7km 標高差 470m オリモクコース 距離:6.8km 標高差 800m)

上りは全員快適な気分であったが、下りは標高差 800mがあり更に、後半になってから比較的急坂となったため少なからずタイトであった。

なお霊室コースまで行く途中1100m高地休憩所で朝食弁当を摂り、その後足馴染らしとして「自然探訪路」を歩く歩いたタイム(途中休憩含む)

ヨンシル登山口発(8:00)→高原平野へ(10:00)→展望台(10:20)→ウィッセオルム休憩所着(10:50)

\*上り 2時間50分

休憩所発(11:30)

休憩所発(11:30)→オリモク登山口着(14:40)

\*下り 3時間10分

行動時間トータル:6時間30分(休憩時間含む)



霊室(ヨンシル)コース登山口にて(標高:1280m)

ヨンシルコース登山口近くを歩く一行

傍らにゲンカイツツジを見ながら歩きやすい階段状の道をのぼる一行 後ろには済州市とう臨む







タニウツギの花咲く階段状の道を上る  
 この上に出るとまもなくハルラ山が姿を表す  
 漢拏山（ハルラ山）溶岩ドーム状の山頂を背景に



ハルラ山のツツジを見て一句(井出半句)  
 一面に咲くゲンカイツツジ（展望所からの眺め）



オリモクコースを下山する一行

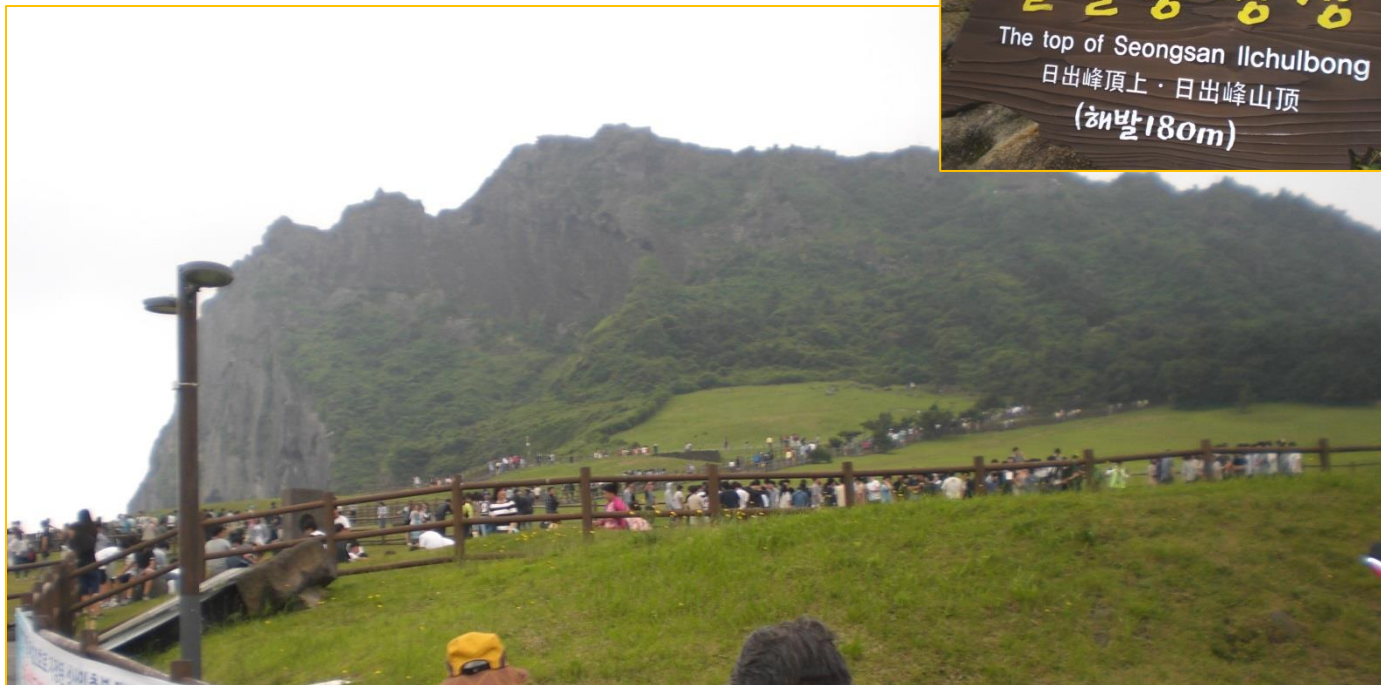
オリモク（御里牧）コース登山口へ  
 （標高：950m）





3日目 6月1日(水) 天候薄曇り

(1) 城山日出峰(ソンサンイルチュルボン)オルトレッキング



水性火山噴出によってできた疑灰丘 標高：180m (ユネスコ世界自然遺産) 多くの中国人観光客が訪れている、上り、下り共 専用の急な階段を上り下りする(訪問時刻は午前の早い時刻が良い)



下り専用の急な階段



山頂附近の階段で・・・

(2) 済州世界自然遺産センターとサングムブリ見学

4日目:6月2日(木) 天候:晴れ

(1) 溶岩洞窟萬丈窟(マンジャングル) 見学 世界自然遺産

世界最長(13422m)、最深部1000m迄見学可

見学できる最深部窟内



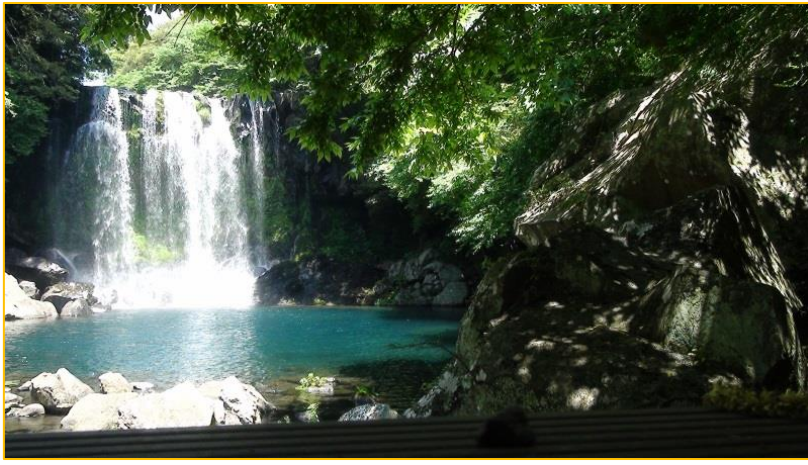
(2) 柱状節理帯・天帝淵瀑布の見学

柱状節理帯 (チュサンチョルリデ)

見学回廊があり節理を近くで見ることができる







←天帝淵瀑布  
柱状節理帯から  
徒歩で10分位  
現地ツアーガイド  
と山岳ガイド  
のお二人です  
(日本語堪能)



遠



遠くに臨むハルラ山の雄姿 (天帝淵瀑布付近より望む)



(3) 山房山(サンバンサン：標高 345m) 参拝  
溶岩が盛り上がった火口のない火山。爆発しないで膨張した溶岩ドームが冷えた山

山腹の山房窟寺まで階段を上り参拝する



4 日間の旅を終え済州市に戻り土産店にて韓国土産求め  
帰国の途に着く。ツアーガイドの呉さん、山岳ガイドの  
林さん有難うございました。감사합니다(カムサハムニダ)

(3) 帰 国

済州空港に戻り、大韓航空 KE717 便で成田へ